

## 中道北小学校移転 下曾根中自治会説明会 会議録

|       |  |                             |                        |
|-------|--|-----------------------------|------------------------|
| 日     | 時  | 平成28年8月17日（水） 午後7時30分～9時15分 |                        |
| 場     | 所  | 下曾根中集会場                     | 当日参加者数<br>29人<br>(報道含) |
| 教育委員会 | 長谷川教育長・数野教育部長・嶋田教育総室長・深澤総務課長・村田総務課課長補佐・土橋総務課係長・鷹野総務課係長 |                             |                        |

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 住民説明会の経過の説明
- 4 候補地とその理由の説明
  
- 5 意見交換

**住民** 騒音のデシベルが最大値で記載されているが、どのくらいの時間は計ったのか。子供たちが学校にいる9時から3時位の間続けて最大値を出したのか。

**教委** 計測は10分間である。

**住民** 計測した時間が重要である。通勤時で測れば大きくなるはずだが、ある程度交通量が減ってきたときに測れば小さくなると思う。子供たちが勉強する時間帯は通勤していない時間帯であるので測る時間は重要であると思うが何時に測ったのか明確に出来るのか。

**住民** 10分間計測して正しいと思っているのか。学校にいる時間が9時から3時位までであるので、月曜から金曜のその間の統計をとるなど。

**住民** 騒音のその数値が資料としてよいのか、載せるのであれば、範囲で載せるべきではないか。このデータを見ると候補地案のほうが騒音に関しては良いとなり、東側の地域とすればデータとしての大きな力になる。AとDの差でDが遠いのに数値が高くなっていることなど、正しいと思っているのか。

**教委** 正しいというよりも、ここで計測した実際の数値を出している。10分間計測した中の最大値を出している。教育委員会として、参考として出している。

**住民** 10分では参考にならないのではないかな。

**住民** 上曾根、白井の地域の人達がこの数値を見たときに、下曾根に学校をつくればうるさいのではないかなとなる。測った時間というのは何時なのか。

**教委** 午前中の9時45分から各箇所において10分ごとに計測した。最後が11時15分位である。

**住民** それは、業者が計測したのか、教育委員会が計測したのか。

**教委** 教育委員会が環境部から測定器を借り、約120cmの高さで計測した。

**住民** 騒音の問題で調査をしたということはわかったが、これをデータとして載せることが、住民に対する説明の資料となるのか。載せるのであれば、55.7デシベルから61.2デシベルの範囲にあるという表現のほうが良いのではないか。このデータを見ると明らかに現在の候補地案の方が、騒音に関しては良いという表示になってしまう。中央道の南側に反対をしている北側の人達にとってデータとして大きな力になってしまうと考えられる。

**教委** 表示について、参考までに言うと、Cは55.8から59.7、Dは51.2から61.2、Aは51.2から55.7、Bは55.7から58.3の範囲であった。

**住民** 55.7と61.2デシベルではどの位の優位差があり、どの位の影響力があるのか。

**教委** 1デシベル違うから、どの位の差があるのかは説明できない。当然、環境によっても聞こえ方が変わってくるので、参考として、資料にも東京都環境局のホームページから載せたものもあるが、ここでも範囲の中でしか表示がされていない。これを参考に見ていただければと思う。

**住民** 4箇所同時に測ったのか。

**教委** 約10分ごとにずらして測っている。

**住民** 車の量も違うので、4箇所同じ時間で測らなければおかしいと思う。

**教委** 確かにそれが出来ればよかったと思うが、教育委員会として条件がそろっていなかったの、このような測り方になった。

**住民** 第2回の説明会で候補地案が示されて、それ以降は、ここありきというかたちで教育委員会が説得をする内容で、それで人数が集まらないからみんなの声ではないとのことで、意見を言えば反対意見が強くなって困るというような、教育委員会のとり方に見える。今回の説明会などを一番初めに行い、各地区はどのように考えているのか、また、学校のPTAの総会など多くの方が集まるときに意見を聞き、その意見を集約してそれを基に候補地案を絞ればよいが、下曽根の食品団地の辺や白井の国の整備した全然外れるような場所と学校の真ん中の3つくらいを出して、これでは誰が見ても選ばないというようなところを候補地と出して、教育委員会としてはこれを納得してほしいと説明をしている。説明会を聞いていると、リニア、中央

道、国道に挟まれた場所は良くないというのがだいたいの意見であったので、多少はずれても南側にした方が良いのではないかと意見が出てそれを、騒音など悪い条件を出してここは駄目だという考え方で説明会をしているように思う。

下曽根の人達は、誰もが近いほうが良いわけであるから、中央道の南側という意見が出てくると思う。上曽根、白井に近い人達は、上曽根の方にしようというかたちになってきて、そのときに騒音のデータを資料で出されると11地区の自治会で説明会をしても、結局、悪いデータを取り上げられるのではないかと思う。最初から一般住民の意見やアンケートなどを行ったうえで、候補地案を示せば良かったのではないか。

結論からすると、今の候補地は、現在の学校からあまり離れていない、児童館、駐在所にも近いということは良いが、一番気になるのは前に中央道、後ろにリニアが通りあまり影響がないという説明だが、資料は平面的なものであり、立体的なものがない。日当たりなど影響ないかもしれないが、囲まれているところに新規に学校を建てるのではなく、広々としたところに建てるということを一番に考えてほしい。資料を見ても候補地案に決めようというものあり説明もそうである。住民説明会の意見は、自分の都合で、それぞれの地域に持っていきたいというのはいかならないと思う。

**教委** 今回の意見を教育委員会として受け止め、そういった意見を皆さんから聞いて判断していきたいと思っている。意見についてもこうだから違うというつもりはない。皆さんからの意見を聞いて最終的に判断していきたいので、ここにいる皆さんの意見を聞きたい。

**住民** 農振の除外について、南側についても、他に場所がなければ協議可能ということは、現在、候補地案が示されているので、協議はできないということなのか。それとも、住民の意見を聞く中で、中央道南側しか場所がないということであれば、協議ができる可能性があるということか。

**教委** これから皆さんの意見を聞いていく中で、候補地案では絶対に駄目だということであり、大多数の方が中央道南側の方が良いということであれば、教育委員会としても対応していく。

**住民** 防災の液状化現象は危険度大となっているが、グラウンドも対象としているのか。

**教委** 基本的には、建築物が中心と考えている。

**住民** 東北の地震があったときに、千葉で液状化現象があったが、建物が1から2メートルずれている。そうなるとう遊びで遊んでいる子供たちがいたときに遊具が沈んでしまうと思う。グラウンドはどうなるかわからないが、どのように考えているのか。

**教委** 建物中心と考えているが、今後、建設をするうえでどのような方法があるのか、検討させていただいたうえで、対応させてもらいたいと考えている。ただし、どこまで出来るのかは、この場では答えられない。

**住民** 中央道南側は何もしなくても良いのか。

**教委** ハザードマップ上ではそうなっているが、今後、決定した移転場所については、具体的な調査に入ったあとの判断になる。今の段階では、何もしなくて良いのかということは答えられない。

**住民** 教育委員会は場所を決めるだけであって、建築の構造、耐震、防音、リニアのフードの問題などについては、教育委員会に権限がないと思うが。今の答え方だと教育委員会が前面に出て、地盤沈下を防ぐように努力するなど、そういうところまで教育委員会が係わるのか。

**教委** どのような建物が良いかどうかは、JR東海ではなく甲府市の建設部ということになる。

**住民** 今日の説明会には、建設部の方は来ていないが、教育委員会でそこまで発言して大丈夫なのか。そこまでやると言い切ってよいのか。

**教委** やりますということではなく。最善を尽くすというかたちで建設部と協議していく。やらなければならないこともあるので、それは、実際に調査に入ってからどこまでやるのか建設部と協議していくことになる。

**住民** 中央道の南側に賛成をする。過去の説明会も参加しているが、2回目以降の説明会では、候補地案に賛成している人はほとんどなく、反対意見が多かった。住民の意見を聞くといっても聞いていない。今日の意見は反映されるのか。住民の意見を聞く意思があるのか。

**教委** 基本的に住民の意見を聞くために、この会を開きここに来ている。教育委員会として聞いている意見が、全てこの（反対）意見なのかということを他の自治会も回る中で把握したい。その中で判断していきたい。

**住民** 一番先に自治会単位の説明会をするべきであった。中道公民館は子ども達や孫達に環境の良い場所で勉強させてあげたいと関心のある方が集まり、市の候補地案については、みんな反対し少しでも影響の少ない南側と言っているのに、意見として考えてもらっていない。中道北地区は11自治会あり下曾根は4つである。東側の7自治会が南側では駄目だといったら7対4で候補地案になるのか。

**教委** 7対4かは別にして、皆さんの意見を聞く中で大多数が南側が良いということであれば、そこについて関係部署と協議をしていく考えである。

**住民** 文珠のところは駄目であるので、候補地案で良いということであれば、そこに決まってしまうのか。下曾根や白井が南側の方が環境が良い、何もリスクを背負って6年間リニアの近くで勉強や遊んだりするのであれば、少しでも南側の方がリスクが少ないのではないかとはいっても、そうではない大多数の意見が候補地案ということであれば、候補地案ということになる

のか。

**教委** そういうこともありえるが、今言えることは、まだ皆さんの意見をすべて聞いた訳ではないので、そういったことも確かに考えられるとしか言えない。

**住民** 最初、教育委員会は5月中に決めます、6月中に決めますと言って説明会を開いていたが、8月になってしまった。これもおかしくはないか。何のための説明会であったのか。

**教委** その部分については遅れている。住民の皆さんに十分説明をさせてもらった上で決めていきたいと考えているので、やたらに突っ走るわけにもいかないのです、この説明会を行なっている。

**住民** 環境という話が出ているが、子どものことを考えるのが教育委員会であるのになぜあえて環境の悪いところに建てようとするのか。

**教委** 環境が大事ということは、承知をしているところである。第1回目から出てきた意見をまとめた結果、ここが良いのではないかとということで示させていただいたのが候補地案である。そこに対して、皆さんが、環境も悪い、全部悪いという意見があるのであれば考え直さないとはいけないと思っている。

**住民** 今までの意見を聞いて、ここありきということを感じ。眼鏡を忘れたためただ単に聞いていたが、説明が難しくデシベルなど何を言っているのかわからない。箇条的に説明してくれないと素人にはわからない。

**教委** 確かにデシベルというものはわかりにくいものである、例というかたちで説明させていただいている。その辺も含めてわかりにくいということであれば、説明についても考える必要があるのかとも思う。

**住民** 説明を聞いていて、教育委員会はここに建てるという考えが一番出ている。候補地案に建てるために11の自治会をどう丸めていこうかというように見える。

**教委** 繰り返しになるが、教育委員会としては皆さんの意見がどうなのか把握していきたいと思っているので、丸めていくということは思っていない。

**住民** 第1回の説明会から検討した結果、候補地案を示しているが、この案はいつ示したのか。

**教委** 第2回の住民説明会で示した。

**住民** 第2回に案を示し、その後、第3回、4回と説明会があったが、その間に南側という意見もあったから比較を出したと思うが、そうであればどうして南側に候補地として出ていないのか。

**教委** 比較エリアとして、円で示している。

**住民** 候補地案と同じように面積を示すべきではないか。

**住民** 第1回、2回、3回と説明会に出たが、最初のほうはほとんどが白井方面にほしいという意見が多かった。児童館や駐在所があるということで市もその意見を重きにおいた。しかし、児童館などは学校の中にも設置できるということなので、現在の場所になければならないということではない。駐在所も地域住民の要望があれば移ることができるということであったので、その要件は通らないと思うが、教育委員会は候補地案ありきで説明をしているので、北側のほうが良いという資料に見える。

**教委** ありきというつもりで話をしているわけではないが、あくまで比較というかたちで載せた。候補地案では駄目だということであれば、意見として指摘をしていただき、今後の判断の中で反映していきたいと考えているので、たくさんの意見を伺いたい。

**住民** 全自治会を回れば11自治会あり、下曽根は4区、他は7区ある。上曽根の方は自分達の近い方へ持ってくると思うので、7対4になる。

**教委** 先程から皆さんも言っているように、環境が大事だということであれば、北の方でも違うだろうということもあり得る。今の段階では、下曽根の皆さんが、中央道南側の方が良いという意見が多いということもわかっている。

**住民** 要望であるが、11自治会を回り多数を占めるほうに決定していくことになると思う、基本的には少数の方へわざわざ持ってくる訳にはいかないと思うので、説明会をするにあたり資料の訂正をお願いしたい。騒音の問題について、地元から見るとなぜD地点の数値が一番高くなるのかが疑問である。中央道からも離れており周りは畑であるのになぜ高いのか。

**教委** Dが高い理由としては、土手は上りであり、インターの辺も上りであるので、可能性としてその辺の関係が影響しているのではないかと考えている。

**住民** 学校の基準では5分間の平均値とのことであるが、せつかく10分間計測しているのであるのでその平均、または出せないのであれば、最低～最高の範囲を記載してほしい。そうしないと単純に見ると、やっぱりDの方がうるさい、南側の方がうるさいと単純に比較されてしまう。資料としては一方に偏ってしまっている影響を与える資料になってしまう。できるのであればそうしてほしい。

**教委** 資料については、直させていただく。計測方法等についても説明させていただく。

**住民** 結論が出ないうちに、市長が視察し報道にも出ているので、候補地案ありきと思ってしまう

ている。説明会をしている段階で、市長が候補地をみており、その時のことを説明してほしい。

**教委** 教育委員会としては、現況を説明させていただいた。実際に音なども聞いてもらう必要があると思っていたので、小学校の2階、3階から見たり、その近辺を歩いてもらった。ここありきで現地視察をしたわけではない。3か所見ており、北側の国の事業を行っているところ、候補地案、中央道南側をみた。その中で確かに、候補地案で良いような表現はしたが、そのあとに、住民の皆さんの意見を十分聞いたうえで判断するようにとっている。しかし、報道の関係ではその部分が切れてしまっている。

**住民** 市長が視察し、新聞報道でも出ているので、説明会をやってもここありきだと思ってしまう。意見で出ている南側の部分について、良いところもあるのでよく検討してほしい。

**住民** リニアは1日何本通るのか。

**教委** 1時間に最大5本程度と言われている。

**教委** 片側で5本である。

**住民** 行政に長く携わってきたが、まだ決まっていない時に、市長が視察し、ここが良いと言ったことは一番いけないことであると思う。市長に会ったら言いたいと思っている。行政の中で、行政のよいところをしたいというのがほとんどである。旧中道町役場の建設において、毎晩のように地元を回った。南小学校の宿の方へ皆さんの反対を受けながら、郵便局や駐在所を移すために地元を回った経過がある。

現在の候補地案へは反対である。この説明会もすでに決まっていると思いながらも出席した。児童館、駐在所については、学校を建ててからそこへ作れないわけではないと思う。そのようなことも、今後、市長に会ったら言うつもりでいる。

**教委** 児童館の話については、決定した移転場所で、あまりにも児童館が遠いということであれば、本来の児童館の役割を果たすことができないので、近くに移転するなどの検討は必要になると思っている。放課後の子どもの預かりという事が一番メインであると思うが、児童館を移転する以外にも、放課後子供教室や放課後児童クラブなどの制度もあるので、そのような機能を学校の中に持っていくなどの検討もしていきたいと考えている。

**住民** 子どもが学校に通っているが、アンケートも何もなくA、B、C案が出たことに驚いている。学校や親に何もなく進められたのでもう少し事前の対応をしてほしかったと思う。スクールバスを出してでももっと良い場所につくってほしい。

**住民** 笹南中をつくったとき豊富村と中道町の子供が通うことになったが、納得してもらったのは、スクールバスを出すということだった。遠距離ではスクールバスを出してほしい。

**住民** 候補地案だけを見ると、学校を建てる分には問題ないと思うが、南側を見ると開けており、候補地案しか場所がないわけではないので、新しく学校をつくるのであれば南側の方がベターではないか。どうせつくるのであれば、南小と統合を見越した上で案を考えても良いのかと思った。小中一貫という事も考えても良いのかと思った。

**教委** 確かに統合という事も考えなかったわけではない。統合となると南と北すべての方の意見を聞く中で進めていかなければならず、非常に時間もかかってしまうと思っている。また、リニアの影響によって開発など人口がどのように変化していくのかわからない状況も踏まえ、今回はリニアが通るという前提で、できるだけ早く子供たちの環境を整えていきたいという考えから統合の考えは外させていただいた。

**住民** 今後、統合となった時には、別の場所になるのか。

**教委** 将来のことであるので、今の段階では答えることができない。

**住民** 笹南中の近くにつくり、遠いところはスクールバスでは。

**教委** スクールバスについては、基準が4 km以内は徒歩となっているので、統合など学校を建設した場所で、4 km以上ということであれば検討が必要であると思う。

**住民** スクールバスを出すのであれば、親としても安心するので、白井の方の場所など他の場所でも良い。

**住民** 現在、基本的に4 km以内なのか。

**教委** 直線ではなく、通学路の遠いところで3.4 km位である。現在、スクールバスを使用しているのは千代田小学校であり、4 km以上あり高低差もある地域である。

**住民** 中央道南側の方が適切な場所であると思っている。候補地案は3方を囲まれるため、たこつぼのようなところである。中央高速を通った時に候補地案を見たことがあるのか。

**教委** 中央道からは見ていない

**住民** 実際にたこつぼのようなところであり、これまでよりも面積も狭くなり、閉塞感を感じるようなところに新しく建てることはないのではないか。都会のビル群のようにどうしてもここしかないのであれば別だが、子供たちがのびのび育つのであれば中央道南側の方が閉塞感もなく、面積も広く取れるので適切な場所であると思う。

**住民** パソコンなどで立体的なものを作成し見せてもらうことは出来ないのか。



**教委** イメージ的なものはあるかもしれないが、教育委員会で作成できる限度がある。技術的にはできない。

**住民** 11自治会の説明会を行い、そのあとはどうなるのか。

**教委** 基本的には、その意見を踏まえたいうえでどうするか判断していきたいと思っている。今後、どのように進めるかは、まだ答えられない。

**住民** 下曽根中自治会の人達は中央道南側のほうが良いと思っていると思う。下曽根の中、北、西、東の人たちはそうでないかと思う。上曽根、白井の人たちが候補地案が良いという事になれば、それで決定という事か。

**住民** 資料が候補地案ありきの資料であり、児童館、駐在所など北側のほうが優位になっている。駐在所がそこで良いといっても、今の警察は110番であり、駐在所から現場に行くことはほとんどない。児童館は、校内でそのような機能を持てばよいことである。しかし、この資料を見る限りでは、北側の方が良い資料となっている。

**教委** そう受け止められているという事であるかもしれないが、教育委員会としては、あくまで現状の比較として載せている。

**住民** 項目も北側が有利になるものを載せているような気がする。

**教委** 児童館と駐在所は、あくまで今の現況である。先程も説明したが、児童館について遠く離れてしまえば、利用できなくなるので近くにしなければならないという検討も必要になってくる。

**住民** この資料を再考してほしい。

**住民** 中央道北側ありきの資料であり、すべての内容が中央道北側に建設するという条件のものがある。

**住民** このような距離感があるが、新築した小学校に1教室、児童館として使用することも可能というような注意書きを書くなど。学校内に児童館があるところがあると聞いたことがあるが。

**住民** 候補地案として、赤く示しているのであれば、中央道南側も同じように示すべきではないか。

**教委** 資料6ページの南側比較エリアというのは、想定できる場所はここであろうという事で示してある。

**住民** ありきという説明ではないか。

**教委** そうであれば、南側の場所は示していない。

**住民** この次に資料を作った時に、駐在所は移動できるのであれば移動できる。児童館も学校内に作るのであれば作れますというようなことを書いてほしい。でないとこれを読んで白井、上曾根の人たちが、作れるのであれば下曾根の人たちが言うように中央道南側でも良いという人が出るかもしれない。

今回の資料を見る限りでは、まったく北小の移転に興味がない人が見れば、候補地案でいいのではないかとなくなってしまう。これから、白井、上曾根の人たちで、これから子供を北小に通わせる親たちに、児童館、駐在所について動かす気になれば動かせませと、この資料に記載してほしい。そうすれば、中央道南側に建設しても賛成であるという意見が出るかもしれない。

この騒音のデシベルについても、ちゃんとした時間を明記して同じ時間帯に測ってほしい。10分ごとに測っても4か所測れば40分違ってしまうので、その40分に交通量も変わると思うので、できればフェアにA、B、C、Dのどの地点で測ってもフェアな数値が出るようにもう一度やり直し、下曾根の意見、皆さんの意見を聞いたうえで資料を作り直し、下曾根側が不利になるようなことがないように資料を作り直してほしい。

**住民** 資料を見る限り不公平ではないかと感じた。インター付近の開発の可能性があるとして記載があり、これまでも何回か開発の話はあったが、全部だめになってきている。今後どうなるのか予測ができないので、開発の関係は記載しないほうが良いのではないか。

**教委** インターの近くの開発については、これまでも何回かつぶれたという事は聞いている。教育委員会の考えとしては、リニア駅ができることにより、流通の拠点など可能性的には強くなるのではないかという思いはある。

**住民** どこでどう調べてそういうことになったかわからないが、これまでなぜ開発が駄目になってきたのか地元の人にはよく知っている。実際に難しい話であり、土地があるから開発できるという問題ではない。知らないのであれば話さないほうがよい。違う地区に誤解を招いてしまう。白井、上曾根の人たちに同じ話をすれば、開発をするから学校を建てない方がいいという話になってしまう。根拠があっというのであればよいが、開発を今回の北小学校の移転とくっつけないでほしい。インターの場所を農振から外したのはヒルトンの話であるが、今はどうにもならなくなっている。むしろ農振を外した弊害あり、中道の恥であり開発が出来ないネックになっている。なので、北小とくっつけないでほしい。発言するのであればよく調べてから発言してほしい。これは下曾根の人間として願う。

**住民** 甲府盆地がすり鉢状であるのに、30mのリニアがあり中央道があり、またすり鉢状のところで圧迫感があるようなところに建てるというのはどうかと思う。

**教委** 先程から資料の話も出ているが、自治会長説明会の時に北と南の意見があるのであるから比

較する表を作って説明会をしてほしいという要望に基づくものである。

児童館、駐在所を出したのは、第1回の説明会からいろいろな意見があるが、景観の問題などについて拾い上げ、現状について書かせていただいた。北側の方が有利であるという意見を何件か寄せられたが、教育委員会ではそのようなつもりはない。課題に対して教育委員会としての考えを書いている。

周辺の開発の件でインター周辺について話が出ていたが、これは第何回か忘れたが、説明会の中で、まちづくりの視点からも考えるべきではないかとの意見もあった。教育委員会があえて教育環境の悪くなる場所を選ぶことはないと思う。

教育環境を最優先に考えようということからスタートしている。課題に対してどのように考えるか、開発できるかできないかも含めて総合的に考えたつもりである。資料を直してほしいという話もあるが、同じ資料を使って説明をしたほうが公平かもしれない。ただし直せるところは直したいと思う。測定をし直すなど、数値は測るたびに微妙に違ってくると思うのでそこまでのことはしないほうが良いのではないかとと思う。

**住民** 文言についてももう少し考えてほしい。駐在所などほとんど問題がないというようにしてほしい。

**教委** 駐在所は教育委員会の管轄ではない。

**住民** それではなぜ載せているのか。

**教委** 距離を示している。

**住民** 資料を今から作り直すという事はすごく大変なことであると思うので、口頭で良いので、指摘してきたことは、この表については、このような比較になっているが、こういうこともできるとか、測定値はこういうことを指摘されていますとか、口頭で報告してもらっただけでもずいぶん違うと思う。

**教委** 今後については、各自治会を回り意見を伺う中で、候補地を決定する判断材料としていきたいと考えている。

## 6 閉会